

あいちロボット産業クラスター推進協議会 製造・物流等分野ロボット導入実証WGの今後の進め方（素案）

（趣 旨）

本WGは、国等のロボット導入に係る競争的資金の積極的活用を視野に入れ、製造・物流等の現場へロボットの導入を促進することを目的とし、本年2月に設立した。

これまで、本WGの活動を契機に、経済産業省の「ロボット導入実証事業（平成27年3月31日～5月8日）」への提案に結び付いた案件もあり、期待されているところである。

（方向性1）

本WG設立以来、会員から事務局への相談として、実用化に向けた実証評価の場の紹介等とともに、例えば以下のような相談があった。

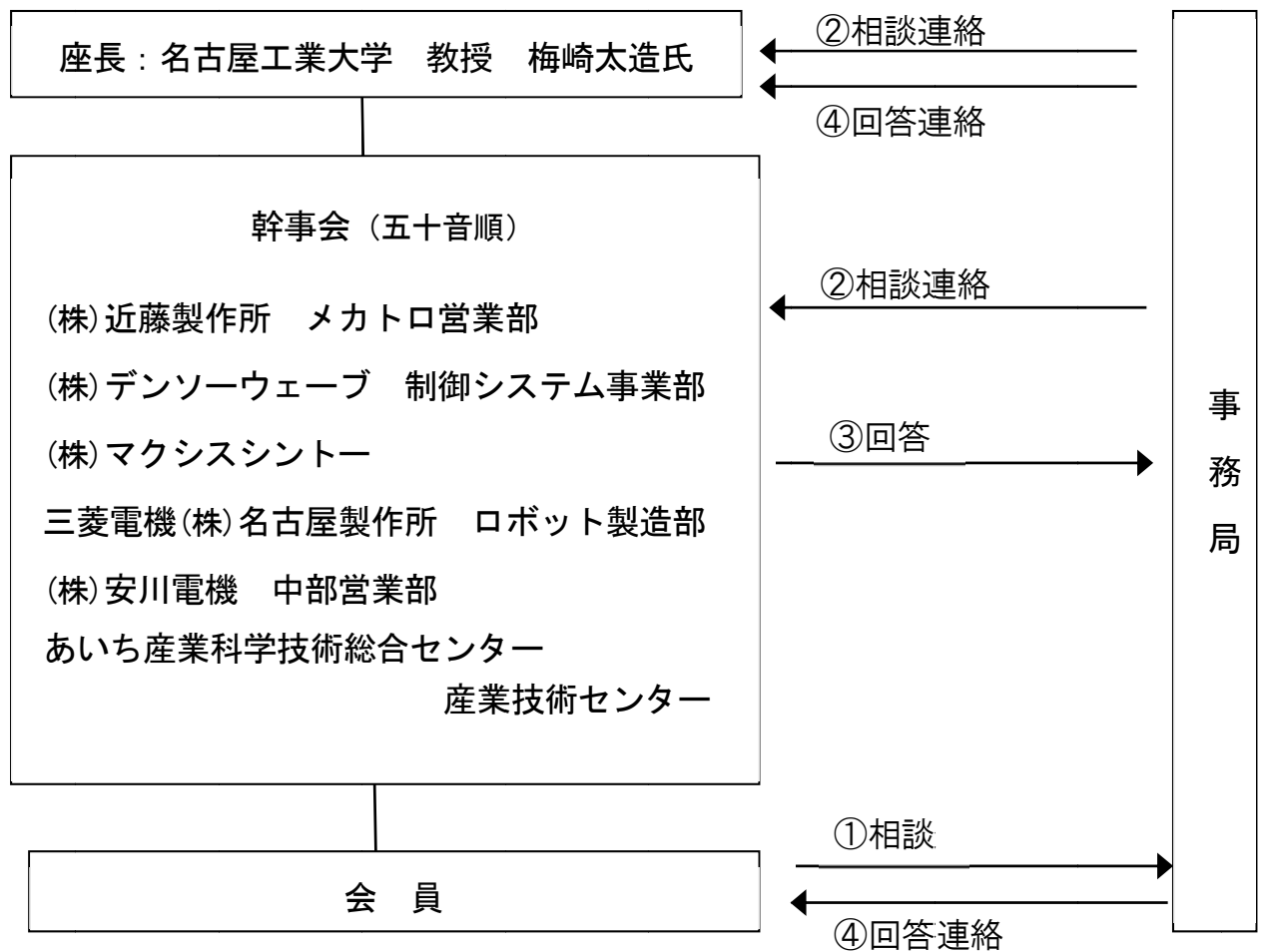
- ・金型製造現場における作業を自動化する方法
- ・包装加工における製品検査を自動化する方法

このような会員からの技術的な課題を効果的に解決するため、ロボットの設計・開発・導入に経験豊富な企業等で構成する幹事会（右頁参照）を設置し、支援を行う（会員間のマッチング等は、引き続き事務局を中心に対応していく）。

（方向性2）

国等の競争的資金に係る採択案件について、着実な成果を生むよう、必要なバックアップを行うとともに、今後、可能な限り情報共有を行い、当地域における未活用分野での導入の拡大を図っていく。

製造・物流等分野ロボット導入実証WG 体制イメージ図



⑤ 相談者の了解を得て、ワーキンググループで公開検討

<公開検討の目的>

- ・ 回答をより詳しく解説する。
- ・ より多くの会員からのアイデアを募る。
- ・ 課題・解決の情報を共有化し、会員活動の向上を図る。